



保証書付

ミラーキャビネット(コンセント付)

TSF-D123PR(L)

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき

誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	1
特長	4
各部の名称	4
ご使用上の注意	5
ご使用方法	6
お手入れ	7
扉の調節	9
修理を依頼される前に	11
アフターサービスについて	12

■安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



………… 「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



禁止

………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



指示実行

………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）



分解禁止

………… 「分解してはいけません！」

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※破損しケガをする恐れがあります。



禁止

商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取付けがゆるんだ状態での使用はしないでください。すぐにお取り替えや修理依頼してください。

※落下の恐れや破損部位でのケガの恐れがあります。



禁止

扉にぶらさがったり、もたれたり、勢いよくあけすぎないでください。

※扉がはずれてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



禁止

スライド蝶番の調整のときは、Aねじ、Bねじ、Cねじ以外のねじを絶対にゆるめないでください。

※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。

(扉の調整方法は 10 ページ参照)



禁止

コンセントに水をかけないでください。

また、ぬれた手で触らないでください。

※漏電や感電の恐れがあります。

※水がかかった場合は、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてから乾いた布等でふき、乾燥させてからご使用ください。



禁止

コンセントを使用する際は、消費電力の合計が 1300W を超えないようにご使用ください。

ドライヤー・ヘアアイロン・暖房機器などの大容量の電力を消費する電気製品を複数同時に使用しないでください。

※上記で使用上の注意が守られない場合、ミラーキャビネット内部の配線が発熱し、最悪の場合には、発火・焼損の恐れがあります。



指示実行

注意

商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃をあたえたり、固いものをぶつけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。

※破損やケガの恐れがあります。



扉は静かに開閉してください。

※商品が破損する恐れがあります。



落下防止バーをつかまないでください。

※破損や変形、脱落の恐れがあります。



ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。

※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。



棚には物品を過剰にのせないでください。

※破損や落下によるケガの恐れがあります。

(棚の許容積載質量は 10cm × 10cm (100cm²) あたり、0.5kg 以下)



キャビネット内部に水をこぼさないでください。

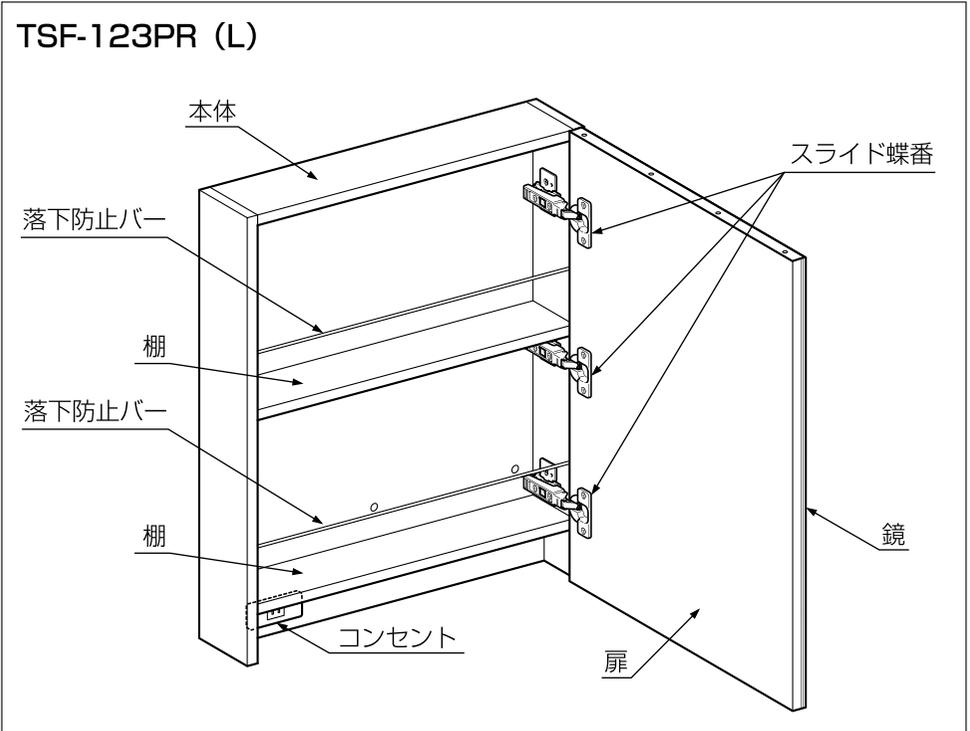
※木が水を含み傷む恐れがあります。



■特長

- この商品は壁面取付けタイプの化粧鏡、コンセント付収納キャビネットです。
- 収納棚が2段（収納物の落下を防止するバー付）で収納物をすっきりとしまうことができます。

■各部の名称



■ご使用上の注意

- 故障を起こさないために守ってください。

直射日光が当たる場所は、必ずカーテンなどでさえぎってください。またスポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。

※変色や変形の恐れがあります。

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用して、商品を拭かないでください。またこれらの溶剤や油類を流さないでください。

※変色や変形の恐れがあります。(溶剤がつきますと跡が残ることがあります。)

使用中に本体、棚を濡らした場合は、すみやかに水気をふき取ってください。

※木が水を含み傷む恐れがあります。

毛髪剤、化粧品や除光液がついた場合はすみやかにふき取ってください。

※変色や変形の恐れがあります。

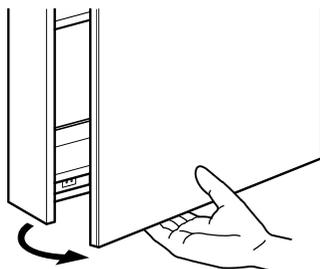
■ご使用方法

●扉の開閉

右図のように扉の下端をつかんで、ゆっくりと開閉してください。

※勢いよく開閉すると、商品が破損し、扉が落下する恐れがあります。

TSF-D123PRを示す。
TSF-D123PLの場合は扉の開きは逆になります。



⚠警告

扉にぶらさがったり、もたれたり、勢いよくあけすぎないでください。

※扉がはずれてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



●収納

キャビネットの棚は、収納品落下防止バー付です。

※バーにつかまったりしないでください。変形、脱落の恐れがあります。

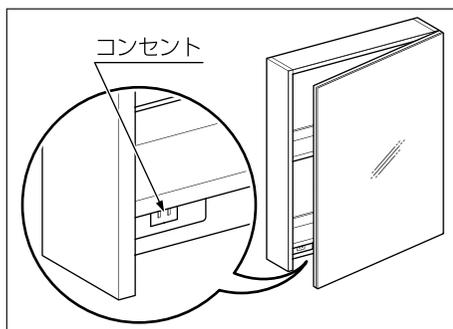
※物品を無理やり押し込まないでください。扉がきちんと閉まらなくなったり、破損の原因となります。

※汚れ物はいれないでください。

※水がかかった場合、すみやかにふきとってください。

●コンセント

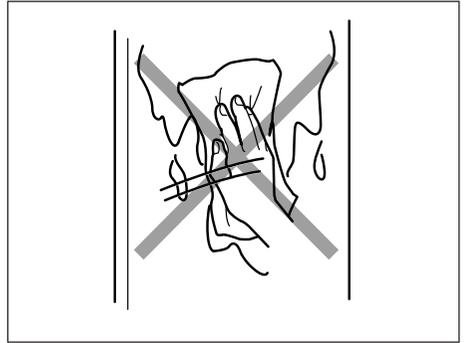
キャビネット内にコンセントがあります。



■お手入れ

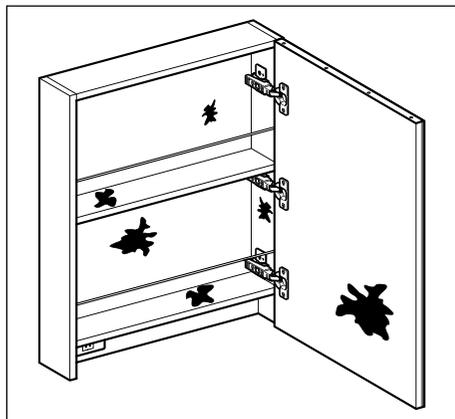
いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは次のことに注意してください。

- キャビネット本体は、硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を湿らせた布でふいてください。つぎに硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。



- キャビネットの表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ナイロンたわし、ブラシ等
 - シンナー、ベンジン等の溶剤

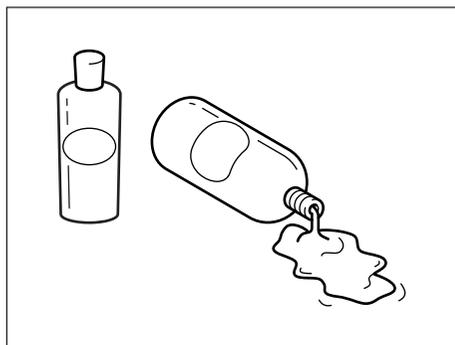
- キャビネット内部は、汚れた状態で放置しないでください。汚れた場合、すみやかにふきとってください。
※においやカビ、サビの原因になります。



- 次のものをこぼさないでください。また、これらのものがついた場合はすばやく完全にふき取ってください。
(固くしぼったぬれぶきんでふきとってください。)

- ・化粧品、除光液、化粧落とし（クレンジング）
- ・毛染め剤、毛髪の脱色剤、ホームパーマ剤
- ・染色剤
- ・芳香剤

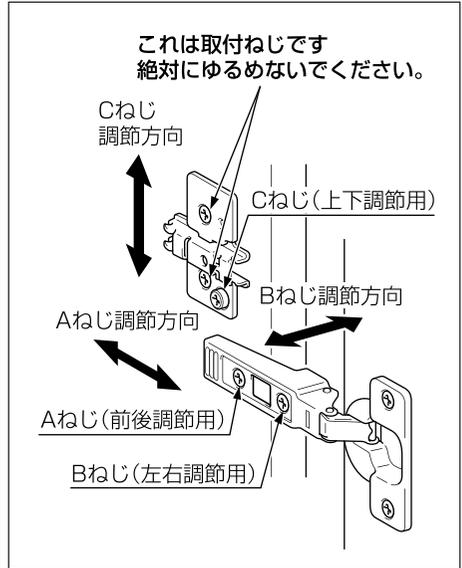
※変色や変形の恐れがあります。



■扉の調節

●スライド蝶番の調節

- 調節する際は⊕ドライバーをご使用ください。



⚠警告

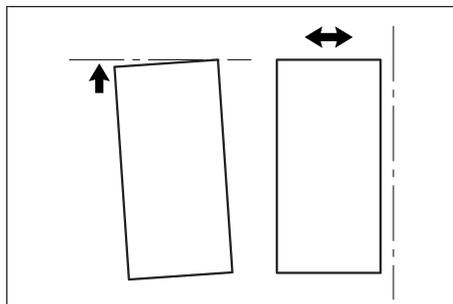
スライド蝶番の調整のときは、Aねじ、Bねじ、Cねじ以外のねじを絶対にゆるめないでください。
※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



●調節方法

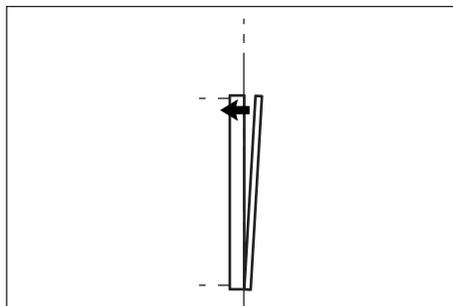
1. 扉の先端を上にするとき

- ①扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。
- ②扉を締めて確認します。
- ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。



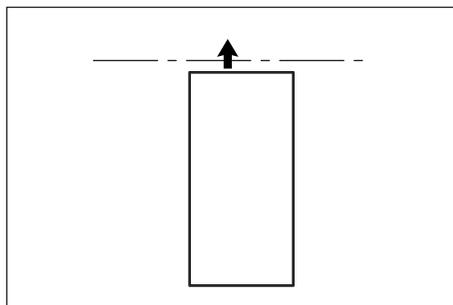
2. 扉と側板のすき間が上下違うとき

- ①扉上方の蝶番のAねじを左へ回して調節します。または、扉下方の蝶番のAねじを右へ回して調節します。
- ②扉を閉めて確認します。
- ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。



3. 扉の高さが上下にずれているとき

- 扉の位置が上下異なるとき
- ①扉上下の蝶番のCねじを左へ回します。
 - ②扉を閉めて確認します。
 - ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。



■修理を依頼される前に

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記事項をご確認ください。

現 象	原 因	処 置
扉の先端が下がっている [上がっている]	蝶番がゆるんでいる	扉のずれを調節します。 (10ページ)
扉のすき間が 上下で違っている		
扉の高さが 上下にずれている		

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。

■アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「■修理を依頼される前に」の項（11 ページ）を参照して確認してください。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※破損しケガをする恐れがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
- ・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- ・修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- ・“技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ①ご住所、ご氏名、電話番号 | ②商品名 |
| ③品番（ミラーキャビネット内側の品番ラベルをご確認ください。） | ④ご購入日 |
| ⑤故障内容、異常の状況 | ⑥訪問ご希望日 |

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低6年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

■ MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名： ミラーキャビネット（コンセント付き）（品番： ）	
保証期間	取付日
取付日より 2 ヶ年	年 月 日
お客さま	おなまえ 取扱店名
	おところ
おでんわ	無効 TEL () -
()	() -

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL  0120-179-400

FAX  0120-179-430

受付時間：平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL  0120-179-411

FAX  0120-179-456

受付時間：9:00～19:00（365日受付）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話 などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用下さい。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

